

審 承 承 命

笠岡工一玉野
1回玉野2死1、2塁、秋友が2塁打を放ち、2者が生還（捕手・ランナー）**きょうの試合**

(左が1塁側)

△1回戦	
◆マスカットスタジアム…◇	
9・00	倉敷青陵—倉敷工
11・30	岡山城東—倉敷南
△高梁—岡山理大付	
◆倉敷市営球場…◇	
9・00	岡山南—おかやま山陽
11・30	笠岡商—岡山学芸館
◆エイコンスタジアム…◇	
9・00	林野—津山商
11・30	水島工—岡山一宮

きのうの成績

▽1回戦

◆マスカットスタジアム…◇

笠	岡	工	2	0	0	0	0	0		4	9
玉	野	6	0	1	0	1	0	1	X		
【笠】木山、北殿一滝【玉】新宮、忠政、加藤、井下一秋友▽三塁打 安井、岩崎星(玉)▽二塁打 滝(笠)秋友、新宮(玉)											
作	陽	0	0	0	0	0	0	0		0	2
【作】荒木、坂手一武田【和】有吉、藤原▽本塁打 藤原(和)▽二塁打 柴田(和)											

夏の高校野球

岡山大会

夏の全国高校野球岡山大会（県高野連など主催）は14日、倉敷市の倉敷マスカットスタジアムで開幕した。昨年と同じ59校が出席し、甲子園を目指して熱戦を開幕する。開会式後の1回戦では玉野が笠岡に逆転勝ちし、和氣閑谷は作陽との投手戦を行った。15日は同スタジアムなど3球場で1回戦7試合が行われる。

玉野逆転開幕戦飾る

笠岡工は五回に滝の適時打などで2点を返したが、及ばなかった。

2年生攻守支え

「玉野の2年生捕手・秋友が、開幕戦で硬くなっていたチームを救った。公式戦初先発というエース新宮が、緊張で「右手の感覚かけ、平常心を取り戻させ

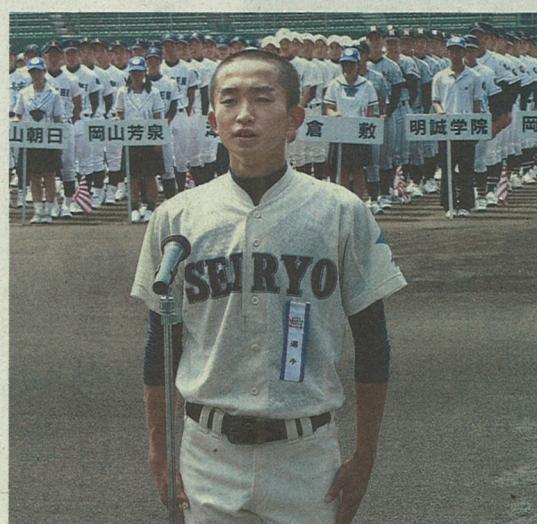
和氣閑谷は七回二死二塁、4番藤原がチーム初安打となる右越え2ランを放つて均衡を破った。先発有吉は7安打を浴びながらも2打点。「自分もミスをしていたので、気持ちで打った。一つ勝って、みんなも波に乗れそう」と話

吉は7安打を浴びながらも2打点を押さえて完封した。

作陽は、先発荒木が七回一死まで一人の走者も許さない好投を見せたが、打球

吉は7安打を浴びながらも2打点を押さえて完封した。作陽は、先発荒木が七回一死まで一人の走者も許さない好投を見せたが、打球が援護できなかった。

選手宣誓をする倉敷青陵の藤沢主将
(倉敷マスカットスタジアムで)



均衡破る第1号

①: 和氣閑谷・藤原が放つた大会第1号本塁打は、決勝の一発となつた。七回一死、相手のエラーで初めて走者が墨に出ると、「チャンス」と集中力を高めた。それまでは2打席連続の内野ゴロ。力はないよう心掛けて内角を振り抜くと、打球は放物線を描いて右翼席に飛び込んだ。2回戦は前回準優勝の玉野光南だが、「やるべきことをやれば勝てる。相手はどうだろうと関係ない」と力強く語った。

開会式は午前10時から始まり、昨年の優勝校の創志学園を先頭に59校の約1000人が行進。選手宣誓では倉敷青陵の藤沢孝介主将が「目の前の一球に全力を注ぎ、最後の瞬間まで諦めず、青春の1ページとして心に深く刻み込む」などと力強く決意を述べた。

部員たちと一緒に文案を練ったという藤沢主将は「仲間と明日も明後日も、もっと野球をしたい」という気持ちを特に強く込めた。チーム一丸となって全力で試合に臨む」と意気込んだ。